

文化財だより

No. 6

発行：藤里町教育委員会 生涯学習係
〒018-3201
秋田県山本郡藤里町藤琴字家の後67
TEL 0185-79-1327 FAX 0185-79-2227

【お知らせ】

歴史民俗資料館
出張特別展示

白神山地世界遺産センター藤里館 において

「白神の森の縄文文化展」開催！

【藤里町歴史民俗資料館出張展示】
白神の森の縄文文化展

縄文土器



豊かなブナの森が支えた縄文文化

この企画展は、冬期閉館中の町歴史民俗資料館の収蔵品の活用や、町の歴史に興味をもつきっかけ作りを目的として、白神山地世界遺産センター藤里館様にもご協力をいただきながら、藤里町教育委員会が毎年開催しているものです。

今回の展示は「縄文文化」がテーマです。会場には、町内で発見された土器や石器、解説用パネルのほか、秋田県立博物館から、今回の企画展のために特別に貸し出していただいた貴重な資料も数点展示しています。

藤里町内には、現在までに26箇所（秋田県に登録済みのもの）の遺跡が見つかっており、縄文時代の遺跡としては15箇所が確認されています。登録が済んでいないものも含めると、もっと沢山の遺跡があると言われていいます。たくさんの方のご来場お待ちしております。

【イベント開催】参加無料。企画展にあわせて開催予定
「藤里昔ばなし会 焚火と豚汁の集い」

日時：令和5年3月18日（土）12：00～

場所：白神山地世界遺産センター藤里館

共催：藤里町郷土史愛好会

白神山地遺産センター藤里館

【白神の森の縄文文化展】

期間：令和5年3月1日（水）～3月26日（日）

場所：白神山地世界遺産センター藤里館

その他：月・火曜日休館 入館無料

主催：藤里町教育委員会

Pick Up! 文化財～第5回「樗(けやき)」～

大沢集落を見守ってきた「水神様の大けやき」

今回ご紹介するのは、大沢集落でずっと昔から大切にされてきた、けやきの巨木です。

このけやきの根元から湧いていた湧水には、一つの伝説が伝えられています。

征夷大將軍・坂上田村麻呂が七座（現在の能代市二ツ井町）の蝦夷を平定し、さらに藤琴川を遡って逃げる敵を追って進軍した際、このけやきの根元から流れる湧水でのどの渇きを癒した、とのこと。

あくまで伝説であり、坂上田村麻呂が実際に藤里に立ち寄ったという証拠は無いようですが、地元の人々が長い間、このけやきを大切に思ってきたということは、まぎれもない事実です。

このけやきは、1955年（昭和30年）1月24日に秋田県指定天然記念物となりました。つまり、このけやきは藤里町だけではなく、秋田県の歴史や文化を理解するうえで、重要な存在であると言えるのではないのでしょうか。

藤里町内にある町指定・県指定文化財の中で、一番早く指定されたのが「樗(けやき)」と「田中の大いちょう」です。

これから先もずっと、元気にこの町を見守っていてほしいと思います。



〈けやきの現在の状況〉

【樹高】27m 【樹幹周囲】8.95m

【樹齢】推定1,000年以上